

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



モリダ株式会社

## SDGs とは

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、「誰一人取り残さない (leave no one behind)」持続可能でよりよい社会の実現を目指す世界共通の目標です。2015年の国連サミットにおいて全ての加盟国が合意した「持続可能な開発のための2030アジェンダ」の中で掲げられました。2030年を達成年限とし、17のゴールと169のターゲットから構成されています。



# SDGs 達成に向けたモチギ株式会社の取組

## カーボンニュートラル コンセプト

### 土にかえるハンコ

#### 地球にやさしい素材

### ラクト印材

ラクト印材 (カゼイン樹脂) は牛乳から作られています。牛乳の脂肪を分離させ残った蛋白質から造られたのです。この樹脂は乳白色の上品な光沢を持ち、加工、着色も容易で、耐衝撃性、耐薬品性、耐水性に優れています。

もともと、動物性蛋白質である為、分解されたものは肥料として仕様できます。100年以上の歴史があるカゼイン樹脂は、石油を原料としない材料であり、生分解性樹脂であるばかりでなく、カーボンニュートラルの性質を持っています。

今、昭和のレトロ印材としても人気がある商品ですが、数量も少なく貴重品です。

## 木のぬくもりがやさしい「薩摩本柘」

### 薩摩本柘

世の中、新しいものに直ぐ乗せられる。もともとハンコ屋にはグリーンゾーン認証という制度の中、地球にやさしい印材を政府機関は使うという制度がある。しかし、これも、喉元過ぎればという感じで、全く使用されていない、何をいまさらと言いたい業界である。しかし、地球規模の問題が温暖化等々含め、目の前に見えるようになり、猫も杓子も SDGs という。これに乗り遅れる事は、チャンスを逸する事になると思わなければならない。



## 古いハンコの彫り直し 改刻kaikoku

循環型社会の構築に向けてのハンコ  
屋さんになろう

改刻・下取りで地域の方々と共につ  
くる未来！

具体的にはおじいちゃん・おばあ  
ちゃん・父母の遺品のハンコ・結婚  
で姓が変わった場合・お土産等で  
買ったハンコ・他店で買ったが気に  
いらないハンコ・彫り直し（改刻）  
します



## 家族のハンコを受け継ぐアップサイクル商品

かたちを変えて、想いを受け継ぐ

「亡くなったおじいちゃんおばあちゃんのハンコをどうすればいいか」という相談をよくいただきます。印章はその人の分身です。何か形を変えて、使えるものとして輪唱を繰り返すように受け継ぐことはできないかと考えたのがこちらのアップサイクル商品です。

ハンコならではの素材の美しさを活かしながらも、一見ハンコだとはわからないデザインなので、日常でも使うことができます。また、一本のハンコから複数のアイテムを作ることができるので、家族みんなで想いを受け継げます。



# はんこ屋のSDGs宣言

私達は子どもたちの未来のために動き出します



はんこ屋 SDGs  
グループ

## 出来ることから始めます。

### 持続可能な開発目標

持続可能な社会を目指すには、印章店にできる事を、一つ一つ積み重ねる行動を起こす事が重要です。地球にやさしいはんこ屋さんを目指そうとする志を持つお店に参加資格があります。

### 広がる可能性

- 選ばれるはんこ屋
- はんこ屋のイメージアップ
- 現代課題に挑戦するはんこ屋
- 事業機会を生かすはんこ屋